

ハローワークの求人情報のオンライン提供について

労働市場全体としての求人・求職のマッチング機能を強化するため、平成26年9月1日よりハローワークが保有する求人情報をオンラインで提供開始。

▶ 令和7年6月1日時点で2,231団体(前年同時期より114団体増)が利用
自治体等455団体(45都道府県、367市区町村、国の機関1団体、都道府県ナースセンター等42団体)、職業紹介事業者1,505団体(有料1,427団体、無料78団体)、学校等245団体、特別の法人26団体

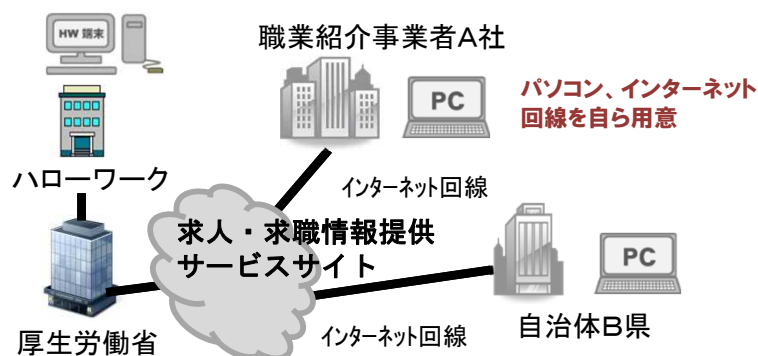
▶ 【令和6年度実績】採用決定数11,254件
自治体:4,857件、民間職業紹介事業者:2,979件(有料2,510件、無料469件)、学校等:1,391件、特別の法人:2,027件

実施方法(イメージ)

- 具体的な実施方法として、2つの方式(①ブラウザ方式、②データ提供方式)を準備。
- 利用団体は、希望に応じて、実施方式を選択できる(併用も可)ようにし、その利便性を高めている。

① ブラウザ方式

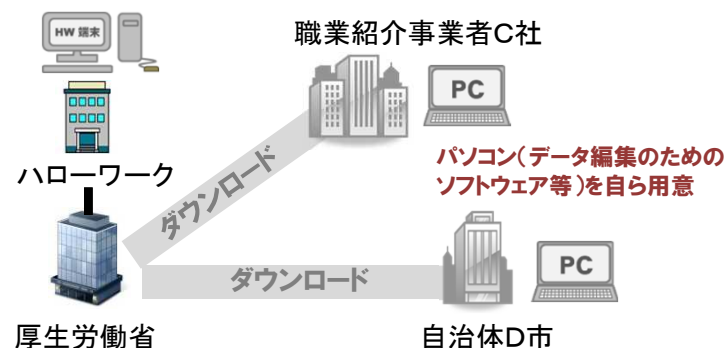
- 利用団体が通常使用しているパソコンから求人・求職情報提供サービスサイトを通じてハローワークの求人情報を検索・閲覧する方式。



▶ ハローワークインターネットサービスと同等の操作性
※求職者に求人情報を提供する場合はハローワークインターネットサービスから利用団体IDを入力して検索する仕組みになります。

② データ提供方式

- 求人情報データをインターネット回線でダウンロードする方式。利用団体のパソコンで当該データを利用。



▶ 独自のデータ編集等が可能